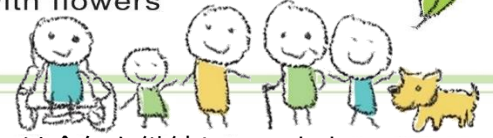


花のある公園だより vol.6

workshop report of making the public park with flowers

清瀬市 水と緑の環境課 緑と公園係 2020年 9月発行



市民のみなさま、お久しぶりです。「Kiyose 花のある公園プロジェクト」は今年も継続しています。公園のオープンはまだもう少し先なんですけど、それまでに「公園をどう使って、どう管理していくか」を、みなさんと話し合い、オープンしたら思いっきり使ってもらえる場所にしよう！というのが、このプロジェクトの目的です。その様子を少しずつでもお知らせしたいと、このおたよりも続けて発行していきますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします！

令和2年度の取り組み

今年度の前半では、昨年決まった公園計画をさらに具体的な形にしておくため、住民の方や近隣の施設にご意見を伺いました。それらを受けて今は来年度予定している工事のために設計作業をしています。細かい内容が決まり次第、またお知らせします。

当初は、整備前の公園用地を使って、実験的に地域の活性化につながる催し物などを検討する予定でした。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、積極的な開催をすることができなくなり、その代わりにできることを、現在検討しています。次のおたよりではお知らせできと思うので、お待ちくださいね。

具体的な意見あれこれ

<高齢者施設から>
舗装は見た目のカッコよさよりも、車いすでの移動が楽な素材にしてください

<子ども関係から>
交通量が多い柳瀬川通りに飛び出さないような設計にしてください

<子ども関係から>
遊具がなくても、小さな小山だけでもあると遊びの幅が広がる

5/12、多年草実験花壇の植付けをしました！



実は、5月から広く募集してガーデニング講座を行う予定でした。しかし、上記のような事情で、開催を見送ることになり、講座で植え付ける予定だった多年草たちを、ガーデニング講師と市のスタッフとで植え付けました。公園予定地の柳瀬川通り沿いに植えてありますので、ぜひ、見てみてください。たった3か月ですが、大きく育って、長雨と猛暑に耐えながら、花を咲かせてくれています。



どうして多年草なの？
多年草だけでなく、皆さんと相談しながら1年草もバランスよく使っていきますね～



「花がきれいな公園にしたいな～」とは、誰も思うのですが、なかなかそういう公園にならないのは「花の管理が大変だから」なんです。ひまわりなどの花畑はとても素敵ですが、毎年手間と費用がかかります。また1年草なので花の時期が1年のうちの1か月くらいで、ほかの季節は花が無くなってしまいます。1年じゅう、みなさんが思い思いに来て花を楽しめる公園にするには、1年草だけでは実現が難しいのです。

そこで「手間とお金をあまりかけられないけれど、1年じゅう花がどこかで咲いている」そんな花壇を目指す必要があります。それが「球根や宿根草を含む多年草たちを上手に使いながら、自然の趣がある花壇」です。多年草花壇の一種「ナチュラルステイックガーデン」なども最近注目されています。NHKの趣味の園芸でも取り上げられているので、園芸が好きな人で既にご存知の方もおられるでしょう。でも「多年草が公園予定地でどんなふうになるの？」と思う方も多いと考え、まずは見ていただきたく多年草を植えました。

公園予定地
オープンパーク
9/22(火・祝)
10時～15時
お好きな時間にどうぞ。公園計画や花壇の解説等します。

Kiyose 花のある公園プロジェクト
最新情報はこちらへアクセス！
www.facebook.com/FlowerPark.KIYOSE

Instagram
@flowerpark.k